

連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 テイレシアスの食卓——河井健司
- 42 大往生考
- 51 西風
- 59 交差点——読者の声・編集者の声

- 80 金融の世紀——黒木亮
- 88 皇室の風——岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 新・大学評判記
- 94 本に遇う——河谷史夫
- 96 をんな千一夜——石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

社会・文化



コロナ禍で進んだ制度緩和が、規制再強化へ逆回転。オンラインでの初診は禁止となり、医師会と厚労省、族議員の医療利権は堅守された。世界が医療DXで長足の進歩を遂げる中、革新を拒む日本の宿病。(110頁)

- 98 社会・文化 ● 情報カプセル
- 100 農業壊滅まで「残り十五年」
- 102 大麻はそんなに悪いのか——「まだ」厳罰の珍しい国
- 104 こんな田舎にオーケストラ!?——過疎の街「豊後竹田」の挑戦
- 106 肥満治療「新時代」の幕開け——生活習慣病予防で「切り札」登場
- 108 政府サイバー防衛に「無能」の烙印
- 110 絶望の「オンライン診療」——日本は医療も「後進国化」

経済

- 60 米経済の時限爆弾「商用不動産」——「市況崩落」その時どうなるか
- 62 トヨタ広報「メディア支配」の最近事情——章男独裁「翼賛報道」が過剰に
- 64 大学病院「コロナ特需」の最終章
- 67 連載「クロズアップ」
- 68 安永竜夫「三井物産会長」——子会社「猛毒事故」でも能天気
- 72 黒い「再エネ村」に巣食う輩たち
- 74 イオン「ツルハ買収」への深謀遠慮——岡田元也「報復劇」に新展開
- 78 経済 ● 情報カプセル
- 82 連載「地方金融の研究」西海みずき信用組合——驚きの預貸率「九割」の裏側
- 84 三井住友銀で続く「反社関連融資」
- 86 暴力団問題「三栄建築」との腐れ縁
- 88 中間貯蔵施設「関西電力の高笑い」
- 90 上関町を明け渡す中国電力
- 92 日の丸「半導体製造装置」虚構の繁栄——「世界シェア二位」の哀れな現実

大山鳴動して木っば議員一匹。贈収賄の捜査は自民党大物、さらには大樹総研まで伸びるかと期待されたが、特捜部にそのガッツはなさそう。クリーン電気の汚れた利権構造は温存。洋上風力は腐臭まみれた。(68頁)



政治



9月人事でも支持率回復は期待できず、本命だった10月選挙にも踏み切れず。「総裁再選」が最優先の岸田にとって、政権維持のための安全策を探る日々。国家の大仕事を果たす意気は、官邸に見当たらない。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 岸田が奪った政界「再エネ利権」
- 48 「河野太郎潰し」で麻生と結託
- 52 秋解散はまた「頓挫」
- 54 「ジリ貧」岸田政権の延命プラン
- 56 連載「政界スキヤン」安倍派潰しの「二手」萩生田官房長官
- 58 政府「NTT株売却構想」の欺瞞——「防衛増税」を誤魔化す政治の堕落
- 60 検察が執念燃やす「菅義偉包囲網」
- 62 側近・手勢が次々狙われる真因
- 64 連載「罪深きはこの官僚」小笠原陽一（総務省情報流通行政局長）——放送業界で悪評芬々の「タカリ屋」

WORLD

- 6 プーチン「暗殺の代償」
- 12 プリゴジン消去後の百鬼夜行
- 14 「大統領の犯罪」のみみ消し方
- 16 独仏「存在感ゼロ」の耐え難さ——欧州戦時に破廉恥な「傍観外交」
- 18 ロシアで急増「謎の爆発火災」
- 20 広がる「反プーチン」の謀略
- 22 WORLD ● 情報カプセル
- 24 西アフリカ「イスラム過激派」の隆盛——米中露「利権抗争」の暗い裏側
- 26 ヒマラヤ「氷河溶解」が招く悲劇
- 28 地球沸騰 洪水と渇水の二重苦
- 30 湾岸アラブと中央アジアが急接近——旧属国の「ロシア離れ」が加速
- 32 南アジアに「選挙の季節」到来——「中国から米国が十八億人の選択」
- 34 中国が南シナ海で奪う「次の領土」——フィリピンの苦境に米国の逡巡
- 36 日韓は「同盟」になれるのか——安保強化を阻む幼稚な「国民感情」
- 38 中国経済はどこまで墮ちるか
- 40 習近平政権で回復はない
- 42 連載「現代史の言霊」九月の正義——ロシア軍のポーランド「完全撤退」(一九九三年)

裏切り者の見せしめ公開処刑。恐怖支配が一層進むことで、ロシア社会は活力を失う。ワグネル喪失は戦争継続に影響し、軍部などの新たな不満の暴発へとつながる。プリゴジンが「英雄化」されたら危ない。(6頁)

